

メプチン吸入剤

- メプチンエアー 10 μ g 吸入 100回
- メプチンキッドエアー 5 μ g 吸入 100回
- メプチンスイングヘラー 10 μ g
- メプチン吸入液 0.01%
- メプチン吸入液ユニット 0.3mL
- メプチン吸入液ユニット 0.5mL

正しくお使いいただくための

Q & A



はじめに

メプチン吸入剤を正しく使用していただくために、
医療機関の皆様からよく寄せられる質問をまとめました。
患者さんへの服薬指導の参考として、お役立てください。

目次

メプチン吸入剤共通

- Q1. メプチン吸入剤の喘息発作時の吸入間隔は？ 1
Q2. メプチン吸入剤を吸入後、うがいは必要ですか？ 1

メプチンエアー、メプチンキットエアー、メプチンスイングヘラー

- Q3. それぞれの製品の特徴は？ 2
Q4. 何歳から吸入できますか？ 3
Q5. 一度使用した製品はいつまで使用できますか？ 3
Q6. 廃棄方法は？ 4
Q7. メプチンエアー、メプチンキットエアーの噴霧量が前回と違う、ガスが出ていない、
吸った感じがしない、ときに考えられることは？ 4
Q8. メプチンエアー、メプチンキットエアーの押しボタンが押せない、
カウンターが動かない、ときに考えられることは？ 5
Q9. メプチンスイングヘラーの押しボタンが押せない、カウンターが動かない、
ときに考えられることは？ 5
Q10. メプチンスイングヘラーを吸った感じがしませんが、吸入確認方法はありますか？ 6
Q11. メプチンスイングヘラーを斜めにした状態で操作したときに考えられることは？ 6
Q12. メプチンスイングヘラーは、2回連続してボタンを押すと2回分充填されますか？ 6

メプチン吸入液

- Q13. メプチン吸入液ユニット 0.3mL・0.5mL のアルミピロー開封後の
安定性を教えてください。 7
Q14. メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットは、1日に何回まで吸入できますか？ 7
Q15. メプチン吸入液ユニットは用量を調節できますか？ 7
Q16. メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットは、体重や年齢による
投与量の設定はありますか？ 7
Q17. メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットは、何で希釈すればよいですか？
希釈の割合は？ 7
Q18. メプチン吸入液を吸入する際に指定のネブライザーはありますか？ 7

- 各種ツールのご案内 8

メプチン吸入剤共通 Q&A

Q1

メプチン吸入剤の喘息発作時の吸入間隔は？

A1

発作の状態によって対応が異なるため、医師の指示がある場合はその指示に従って下さい。ガイドラインには以下のように記載があります。

■ 成人 ■

まず1回分を吸入し、効果が不十分であれば1時間まで20分おきに吸入を繰り返す、以後は1時間に1回を目安に吸入して下さい。

■ 小児 ■

「強い発作のサイン」がない場合の対応として、医療機関から事前に説明されている方法に従って1回分を吸入し、15分後に効果を判定します。

なお、効果を最大限に発揮するためには吸入タイミングが重要です。発作の初期段階で使用するのが最も効果的で、使用が遅れると発作が重症化してしまうだけでなく、吸入しても十分な効果が得られず過量吸入につながる可能性があります。さらに、過度にメプチン吸入剤に頼りすぎると、受診の機会を逃し、喘息の悪化を見逃す危険性があります。

メプチンエアー、メプチンキッドエアー、メプチンスイングヘラーの使用回数は1日4回までです。使用回数が1日に5回以上になれば治療のステップアップ（長期管理薬の強化）が必要です。速やかに医療機関を受診してください。

参考資料)

- 1) 日本アレルギー学会 / 喘息予防・管理ガイドライン 2021.P123-130
- 2) 日本小児アレルギー学会 / 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2023.P144-164

Q2

メプチン吸入剤を吸入後、うがいは必要ですか？

A2

メプチン吸入剤を吸入した後は、うがいをするように心がけて下さい。

吸入後、口腔内に付着した薬剤を、唾液と一緒に飲み込むことにより、動悸や振戦のような全身性の副作用が発現するおそれがあります。この全身性の副作用を軽減するために、うがいをお勧めします。

参考資料)

- 1) S P Newman, et al.:Thorax.1981;36(1) :52-55.1981




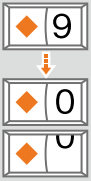
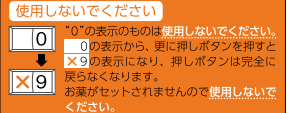
メプチンエアー、メプチンキッドエアー、メプチンスイングヘラー Q&A

Q3

それぞれの製品の特徴は？

A3

主な違いは以下のとおりです。

製品名	メプチンエアー 10 μ g 吸入 100 回	メプチンキッドエアー 5 μ g 吸入 100 回	メプチンスイングヘラー 10 μ g 吸入 100 回
写真			
分類	加圧噴霧式定量吸入器 (pMDI)		ドライパウダー定量吸入器 (DPI)
同調	要		不要
吸入方法	ゆっくり深く吸い込む		はやく深く吸い込む
空噴霧	初回のみ 2 回空噴霧が必要		不要
持ち方	押しボタンが上になるように持つ		ラベルに表 (水平) と表示している面を上に向けて持つ
使用前の振とう	よく振る		不要
使用終了時の表示	 <p>残り9噴霧目からは窓の左部分が赤くなります。新しいお薬を用意してください。</p> <p>100噴霧すると、表示は“0”になりこの表示で止まります。この表示になってもしばらくは噴霧されますが、1噴霧中の成分量が減少しますので使用しないでください。</p>		 <p>使用しないでください</p> <p>“0”の表示のものは使用しないでください。0の表示から、更に押しボタンを押すと“X9”の表示になり、押しボタンは完全に戻らなくなります。お薬がセットされませんので使用しないでください。</p>
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコールを含む ・噴霧と吸入との同調が必要 <p>ただし、吸入補助具 (スパーサー) を用いることで、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同調が不要 ・口腔内への薬剤の付着軽減 ・乳幼児にも使用できる 		<ul style="list-style-type: none"> ・湿度の影響を受けやすい

参考資料) 社内資料

メプチンエアー、メプチンキッドエアー、メプチンスイングヘラー Q&A

Q4

何歳から吸入できますか？

A4

●メプチンエアー・メプチンキッドエアー

加圧噴霧式定量吸入器(pMDI)は噴霧と吸入を同調させる必要があり、吸入補助具(スパーサー)の使用によって年少児でも使用が可能です。学童では、pMDI から直接吸入することも可能です。

●メプチンスイングヘラー

吸気によって薬剤を吸い込むため、pMDIのように噴霧に同期させる必要はありませんが、薬剤が肺内に到達するためにはある程度の吸気流速が必要であり、一般的には5歳以上で吸入可能と考えられます。小児に対しては、十分な吸入手技指導を行うとともに、特に吸入が困難な乳幼児の場合には吸入効率の高いネブライザー(マスクタイプネブライザーまたはマウスピースタイプネブライザー)を用いる吸入液への変更もご検討下さい。

参考資料)

1) 日本小児アレルギー学会 / 小児気管支喘息治療・管理ガイドライン 2023.P116-140

Q5

一度使用した製品はいつまで使用できますか？

A5

●メプチンエアー・メプチンキッドエアー

プロカテロールの含量は、室温保存であれば使用期限内は安定です。しばらく使用していない場合でも初回以外は空噴霧の必要はありません。吸入器が汚れている場合は、乾いたティッシュペーパーなどで拭いてください。

また、吸入口を取り外して温水等で洗うこともできます。

●メプチンスイングヘラー

ドライパウダー製剤(DPI)のため、アルミピロー開封後は湿気の影響を受けます。高温多湿を避けて保管してください。使用後は防湿キャップをしっかりと閉じて保管してください。

ただし、過去に処方された薬剤を使用することは、処方された時と現在で患者さんの病状が変わっている可能性があるため、医療機関に受診されることをお勧めします。

基本的には医師に処方された期間内で使用してください。

メプチンスイングヘラー 10µg 吸入 100回アルミピロー開封後の安定性

保存条件	保存期間	保存形態	結果
25°C 75%RH	6 箇月	無包装*	変化なし
30°C 75%RH	6 箇月		変化なし

*: 1 箇月に 1 回、防湿キャップを開閉した。吸引時以外は防湿キャップを閉じて保存。

測定項目: 有効粒子割合、1 吸入当たりの主薬量

メプチンスイングヘラー 10µg 吸入 100回使用時の安定性

保存条件	保存期間	保存形態	結果
25°C 75%RH	50 日	無包装*	変化なし

*: アルミピロー開封後 50 日間に 100 回の吸引操作 (1 日 2 回相当)。吸引時以外は防湿キャップを閉じて保存。

測定項目: 粒度分布 (有効粒子割合)、1 吸入当たりの主薬量

参考資料)

1) メプチン吸入剤 インタビューフォーム

Q6

廃棄方法は？

A6

●メプチンエアー・メプチンキッドエアー

吸入器（プラスチック製）は内部にボンベ（アルミ缶）が入っており分解できません。分解せずに地方自治体により定められた処理方法に従って廃棄してください。

なお、カウンターが「0」の場合や、残りがある場合は、換気の良い場所でボンベを押して、中のガスが出なくなるまで空にしてから、分解せずに廃棄してください。

●メプチンスイングヘラー

吸入器はプラスチック製です。使用済みの吸入器は、地方自治体により定められた処理方法に従って廃棄してください。

Q7

メプチンエアー、メプチンキッドエアーの噴霧量が前回と違う、ガスが出ていない、吸った感じがしない、ときに考えられることは？

A7

メプチンエアー、メプチンキッドエアーは、100回まで噴霧量は一定です。

噴霧量が前回と違う、ガスが出ていない、吸った感じがしない、などと患者さんに言われたら以下のことが考えられます。

✓ 押しボタンをしっかりと確実に押し切っていますか？

⇒吸入時は押しボタンをしっかりと確実に押し切ってください。押しボタンの押し方が弱いと、規定の噴霧量が出てこないことがあります。

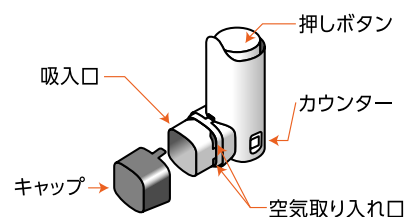
また、押しボタンを押し切らない場合、カウンターが回らない状態で弱く噴霧されることがあるため、カウンターに残数があるのに出が悪い、噴霧しない等の原因につながります。

押しボタンが押しづらいと言われる患者さんには、約半分の押す力で噴霧可能なメプチン専用の補助レバー*をご用意しています。ご入り用の際は弊社 MR にお申し付けください。

※巻末でメプチンの服薬指導をサポートする各種ツールを紹介しています。

✓ 空気取り入れ口をふさいでいませんか？

⇒吸入時に、空気取り入れ口をふさいでしまうと、吸入時に空気が取り込まれず、吸入時の感覚に違いを感じる場合があります。薬剤を正確に吸入するために空気取り入れ口を唇や指でふさがらないでください。



✓ 押しボタンを上にして噴霧していますか？

⇒押しボタンを下や横に傾けて噴霧すると、噴霧量が少なくなる場合があります。押しボタンが上になるように容器を正しく持って吸入してください。

✓ 室温で保管していますか？

⇒0℃以下の気温の低い場所で保管した場合、ボンベ中の懸濁液が冷却され十分に気化されないことがあります。冬季等で氷点下におかれた場合は、しばらく室温に戻してから使用してください。

✓ カウンターの表示が「0」になっていませんか？

⇒この表示になってもしばらくは噴霧されますが1噴霧中の成分量が減少するので使用しないでください。残り9噴霧目から窓の左部分が赤くなります。新しい薬剤を処方してください。

メプチンエアー、メプチンキッドエアー、メプチンスイングヘラー Q&A

Q8

メプチンエアー、メプチンキッドエアーの押しボタンが押せない、カウンターが動かない、ときに考えられることは？

A8

押しボタンが押しにくい、押しボタンの戻りが悪い、カウンターが途中で止まった、などと患者さんに言われたら以下のことが考えられます。

✓ 携帯袋に入れて保管していますか？

⇒吸入口等から砂などが入り、カウンター部に付着するとカウンターが回らなくなることがあります。吸入時以外は、吸入口にキャップを付け必ず携帯袋に入れて保管してください。

✓ 落としたりしていませんか？

⇒落下等の強い衝撃を与えるとアダプター内部の部品が破損することがあります。部品が破損すると押しボタンが押しにくくなることや、戻らなくなることがあります。

Q9

メプチンスイングヘラーの押しボタンが押せない、カウンターが動かない、ときに考えられることは？

A9

押しボタンが押しにくい、押しボタンの戻りが悪い、カウンターが途中で止まった、などと患者さんに言われたら以下のことが考えられます。

✓ 落としたりしていませんか？

⇒吸入器に強い衝撃がかかり容器内部で薬剤が押しボタンやカウンター等の動作部分に付着すると、押しボタンが押せなくなったり、カウンターが回らなくなる可能性があります。

✓ 押しボタンを押した後、振動させたり息を吹き込んだりしていませんか？

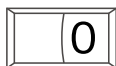
⇒押しボタンを押して薬剤をセットした後に正しく吸入されなかった場合、容器内に残った薬剤が押しボタンやカウンター等の動作部分に付着して、押しボタンが押せなくなったり、カウンターが回らなくなる可能性があります。

✓ カウンターの表示が「■9」「×9」になっていませんか？

⇒「×9」は吸入可能数が残っていません。押しボタンは押せません。



使用しないでください



“0”の表示のものは**使用しないでください**。



“0”の表示から更に押しボタンを押すと**×9**の表示になり、押しボタンは完全に戻らなくなります。お薬がセットされませんので**使用しないでください**。

メプチンエア、メプチンキッドエア、メプチンスイングヘラー Q&A

Q10 メプチンスイングヘラーを吸った感じがしませんが、吸入確認方法はありますか？

A10 メプチンスイングヘラーは1回分の吸入量が微量のため、吸入した感覚はほとんどありません。吸気流速が20L/min以上（ストローを吸う力と同程度）あれば吸入できる粉末です。容器を水平にしてボタンを押し、力を抜いてボタンを元の状態に戻した後、水平にしたままの状態でも吸入していただければ規定量を吸入することができます。医師から指示された吸入回数を守って正しく操作し吸入してください。

参考資料)

- 1) メプチン吸入剤 総合製品情報概要
- 2) 社内資料（メプチンスイングヘラーの性能評価）

Q11 メプチンスイングヘラーを斜めにした状態で操作したときに考えられることは？

A11 吸入口を上向きにして押しボタンを押したり、カウンターの面を下や横に向けて押すと1回分を正確に吸入できません。

押しボタンを押す時は、必ずラベルの【表（水平）】と表示している面を上に向け、水平に持った状態で押ししてください。その後、水平に持った状態で吸入してください。



正しいもち方



誤ったもち方



Q12 メプチンスイングヘラーは、2回連続してボタンを押すと2回分充填されますか？

A12 ラベルに【表（水平）】と表示している面を上に向けて押しボタンを押し、吸入せずに（ラベルを上に向けた状態のまま）もう一度押しボタンを押しても、吸入口には1回分の薬剤しか出てきません。そのため、2回分をまとめて吸入することはありません。

メプチン吸入液 Q&A

Q13 メプチン吸入液ユニット 0.3mL・0.5mL のアルミピロー開封後の安定性を教えてください。

A13 メプチン吸入液ユニット 0.3mL・0.5mL のアルミピロー開封後の安定性

保存条件	保存期間	保存形態	結果
室温 / 白色蛍光灯下	6 箇月	ポリエチレン容器	分解物の増加、水分損失（6 箇月間約 3~5%）が認められた。 他に変化なし。
		ポリエチレン容器 / 市販の薬袋（ポリエチレン製）	

測定項目：性状、含量、分解物、質量変化試験

参考資料)

1) メプチン吸入剤 インタビューフォーム

Q14 メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットは、1日に何回まで吸入できますか？

A14 メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットは、1日4回までを目安に吸入して下さい。

Q15 メプチン吸入液ユニットは用量を調節できますか？

A15 メプチン吸入液ユニットは使い切り製剤であるため、1回に全量を使い切ることとし、本剤を用いて用量の調節を行わないでください。

なお、30mL 瓶タイプのメプチン吸入液 0.01% は、付属のスポイトを用いて用量調節が可能です。

参考資料)

1) メプチン吸入液 添付文書

Q16 メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットは、体重や年齢による投与量の設定はありますか？

A16 メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットの用法及び用量は「プロカテロール塩酸塩水和物として、通常成人 1 回 30 ~ 50 μ g (0.3 ~ 0.5mL)、小児 1 回 10 ~ 30 μ g (0.1 ~ 0.3mL) を深呼吸しながらネブライザーを用いて吸入する。なお、年齢、症状により適宜増減する。」です。体重や年齢別の投与量は設定していません。臨床症状を確認の上、投与量の検討をお願いします。

Q17 メプチン吸入液・メプチン吸入液ユニットは、何で希釈すればよいですか？希釈の割合は？

A17 吸入液は生理的な浸透圧であることが望ましいため、生理食塩液での希釈をお勧めします。なお、水道水で希釈すると、塩素の影響で有効成分のプロカテロールの含量が低下するため、水道水で希釈しないでください。希釈の割合は、使用するネブライザーの最低霧化可能薬剤量に応じて調節してください。

Q18 メプチン吸入液を吸入する際に指定のネブライザーはありますか？

A18 メプチン吸入液は、どのネブライザーでも吸入可能です。

メプチン®の服薬指導をサポートする各種ツールのご案内

メプチン®を服用される患者さんが正しい吸入方法や服薬方法をご理解いただけるように、服薬指導の際にお役立ていただけるツールを用意しております。ぜひご活用ください。

● カウンター付 メプチン®エア製品

吸入方法解説用下敷き(7818)
吸入方法20枚つづり(7809)



メプチンエア・キッドエアの正しい吸入方法を写真付きで解説。下敷きの裏面にはカウンター表示、手入れの仕方を掲載、配布用の10枚つづり裏面にはQ&Aを掲載しております。

メプチンスパEDA(紙製)(0221)
メプチンポケットスパーサ(3452)



メプチンエア・キッドエア専用吸入補助具(スパーサ)です。紙製、プラスチック製の2種類ございます。

メップレップ(専用補助レバー)(8038)



メプチンエア・キッドエア専用の補助レバーです。本品の装着により半分の押す力で噴霧可能です。ボタンが押しづらいと言われる患者さんへご提供ください。

● スイングヘラー®

カウンター拡大レンズ(7209)



吸入器のカウンター部分に貼付することで、数字が大きくなります。

吸入方法20枚つづり(9195)



メプチンスイングヘラーの正しい吸入方法を写真付きで解説。

練習用ホイッスル(9090)



吸気流速20L/min以上(スイングヘラーを吸入できる吸気流速)で音が鳴るホイッスルです。

マウスピースカバー(8937)



使い捨てタイプのマウスピースカバーです。複数の患者さんにスイングヘラー吸入練習用・練習用ホイッスルを使用する際にご利用ください。

吸入練習用クロス(8938)



特に「吸った感じがしない」と訴える患者さんに、吸入できているかどうかを目で見て確認していただくためのクロスです。スイングヘラー吸入練習用と共にご利用ください。

スイングヘラー専用補助具(9313)



メプチンスイングヘラー専用の補助レバーです。本品の装着によりボタンが押しやすくなります。ボタンを押しづらいと言われる患者さんへご提供ください。

※一部の写真で実際の製品の外観と異なる場合がございます。

ご購入の際は、弊社MRまでお申し付けください。

 Otsuka 大塚製薬株式会社

メプチン®の服薬指導をサポートする各種ツールのご案内

メプチン®を服用される患者さんが正しい吸入方法や服薬方法をご理解いただけるように、服薬指導の際にお役立ていただけるツールを用意しております。ぜひご活用ください。

● その他


喘息Q&A(9259)



喘息の病態、発作時の対応、正しい吸入方法、生活上の注意などについて紹介しています。小児から成人向けの服薬指導書です。

※一部の写真で実際の製品の外観と異なる場合がございます。

ご入用の際は、弊社MRまで
お申し付けください。

 Otsuka 大塚製薬株式会社

